

【取材案内】

「手話の日&手話言語の国際デー2025 記念イベント ～東京 2025 デフリンピックを成功させよう！～」の開催について

9 月 23 日は国連が定めた「手話言語の国際デー」です。2024 年度には、全国 371 自治体・513 か所でブルーライトアップが実施され、手話言語に対する啓発が進展しました。また 2025 年 6 月 25 日に手話施策推進法が施行し、9 月 23 日は「手話の日」となりました。

この度、一般財団法人全日本ろうあ連盟は、9 月 23 日に「手話の日&手話言語の国際デー2025 記念イベント」を開催いたします。「手話が言語であること」の社会的認知向上を目的として記念イベントを開催し、オンライン配信も通じて全国への波及を図ります。さらに、2025 年東京開催のデフリンピックに向けた気運醸成も同時に図り、共生社会の実現へ向けたアクションとします。

記

1. 開催概要

名称：手話の日&手話言語の国際デー2025 記念イベント

日時：2025 年 9 月 23 日（火・祝）13：00～19：00

会場：ボッシュ フォーラム つづき

（ボッシュホール（都筑区民文化センター）／全天候型広場 プラッツ）

横浜市営地下鉄「センター北駅」出口 1、3 から徒歩 5 分）

〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央 1 丁目 9 番 33 号

内容：【ホワイエ・ホワイエの外（全天候型広場）】

13：00 ～ 18：00 展示・体験コンテンツ

デフリンピック関連展示 / 出版・グッズ販売 / 地域団体によるマルシェ

【ホール】

17：00 ～ 19：00

主催者・来賓挨拶

基調講演

「障害者権利条約」や「手話施策推進法」に対する期待

全日本ろうあ連盟理事長 石橋 大吾 氏

国連障害者権利委員会委員 田門 浩 氏

神奈川県在住の東京 2025 デフリンピック日本代表選手紹介

早瀬 久美 選手（自転車）・永田 英司 選手（射撃）

桐生 聖明 選手（サッカー 男子）・宮城 実来 選手（サッカー 女子）

アトラクション

「NPO 法人横浜都筑太鼓」による和太鼓のパフォーマンス

「横浜南陵高校」による手話言語パフォーマンス

ブルーライトアップ中継・フィナーレ

<中継先>兵庫県聴覚障害者協会・鳥取県聴覚障害者協会・

詳細及びオンライン配信の URL については、下記の URL を参照ください。

イベント「手話の日&手話言語の国際デー2025 記念イベント」の開催について

<https://www.jfd.or.jp/2025/08/16/pid28745>

2. 取材方法

(1) 取材申請

取材をご希望の方は、9月22日（月）12時までに、

下記メールアドレス又は右のQRコードを使用してお申し込み下さい。

○ 一般財団法人全日本ろうあ連盟国際委員会

（担当：瀬川・藤川） jfd-km@jfd.or.jp



取材申請用

QRコード

【メール本文記載事項】

件名は「9/23 手話言語の国際デーイベント取材申し込み」とし、本文には「貴社名、媒体（番組）名、担当者名、当日の連絡先、取材人数（ムービー〇台〇名、スチール〇台〇名、ペン〇名、計〇名）、掲載・放送のご予定を記載いただきますようお願いいたします。

(2) 取材に関する諸注意

○取材受付は、当日13:00から【ホールの受付】にて行います。名刺をご提出ください。

○取材の際は、自社腕章を必ず着用してください。

○会場スペースの関係上、ムービーカメラは1系列局につき1台まで、スチールカメラは1社につき1台までとさせていただきます。

○カメラ位置は受付順となります。電源、音声ラインはありません。

○手話言語通訳が入ります。通訳音源の著作権の関係上、通訳者の発言音声をそのまま報道等に使用することはご遠慮ください。

○会場内では、お静かにしていただくようお願いいたします。取材以外の行動はお控え下さい。

○当日は、職員の指示に従ってください。指示に従っていただけない場合、取材をお断りする場合がございます。

○駐車場のご用意はありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

○発熱、咳、くしゃみ等の風邪の症状がある方は、ご来場をお控えください。また、手指消毒、マスク着用をお願いいたします。（マスクはご自身にてご用意ください。）

以上

<連絡・問い合わせ先>

東京都新宿区原町3-61 桂ビル2F

一般財団法人全日本ろうあ連盟

担当：国際委員会（瀬川・藤川）

E-mail：jfd-km@jfd.or.jp

TEL：03-6302-1430／FAX：03-6302-1449